

企画建設常任委員会 摘 録

1. 開 催 日 令和4年12月19日(月) 第2委員会室
2. 出席委員 桂藤和夫委員長 吉川遂也副委員長 横路政之 堀井秀昭 政野太 五島誠
松本みのり
3. 欠席委員 なし
4. 事務局職員 横山和昭議会事務局議事調査係長
5. 説明員 なし
6. 委員外議員 なし
7. 傍聴者 なし
8. 会議に付した事件
 - 1 所管事務調査について

午後3時19分 開 議

○桂藤和夫委員長 ただいまから企画建設常任委員会を開会いたします。傍聴、録音、写真撮影、録画を許可いたします。

1 所管事務調査について

○桂藤和夫委員長 協議事項ですけれども、急遽また集まってもらったのは、先週16日に協議をした、所管事務調査につきまして、報告書の案をまとめました。16日の会議で観光振興におけるJR芸備線については、委員間討論をやっていないので、これは先送りさせてもらって、桜花の郷ラ・フォーレ庄原と、第2期庄原市地域情報化計画について報告をしたいと思っております。それについて何か御意見がなければ、そういう形で進めていきたいと思っておりますけれどもいかがでしょうか。3項目あるうちの2項目だけを報告するような方向で、意見はありませんかということです。

○横路政之委員 このまとめでいいと思います。

○桂藤和夫委員長 1番2番のラ・フォーレ庄原と地域情報化計画につきまして、皆様で御一読いただいて、お気づきがあれば。あさってもう1回委員会を開いて、最終案とさせていただいて、最終日に報告させていただこうと思っておりますけれども、何かお気づきがあれば。副委員長どうぞ。

○吉川遂也副委員長 特に加筆する必要がある案件がありましたら、きょう中にでも事務局に言っただいて、なければ、スケジュール的に間に合いませんので、よろしくお願ひしたいと思います。

○桂藤和夫委員長 この前、堀井委員は欠席だったのですけれども、JR芸備線の観光振興については委員会で討論をしていないので、まだ報告すべきではない。1月以降にまた委員会を開いて、委員間で話をした上で結論をまとめるべきだという意見が出ました。当初は3点報告しようと思っておりましたが、ラ・フォーレ庄原と地域情報化計画について最終日に報告させていただきたいと考えております。

○松本みのり委員 ラ・フォーレに関しては取得に際してもいろいろ懸念事項とかも意見させていただいて、今回は従業員の皆さんの雇用を守るためも兼ねて取得が決まったかと思うのです。その後取得をして、経営が軌道に乗っているのかをしっかりと見ていかないといけないということで、この調査項目にも残ったと思うのです。実際こちらに載せられているのは、令和3年度にこういう調査をしましたというところだけであって、4年度に関しては、特に、調査等も行っていない現状があるので、せめて1年分の収支計画に対して、実際、今までのところ、どうなっているのか、本当にうまくいっているのかという数字だけでも見ていく必要があるのではないかと考えております。総括に関しては今後も注視していくということでもいいと思うのですけれども、実際の収支の中身がまだ伴っていないというところで、中身も入れていきたいと考えております。

○五島誠委員 ならば、今回の定例会で報告を見送らざるを得ないでしょうね。

○政野太委員 おっしゃることはわかるのですけれども、そうすると、うちの委員会での対象になるのか。その辺りももう1回検討したほうがいいのではないかと考えるのですけれども。要は指定管理業者の所管が、かんぽが企画建設常任委員会だからそうなのか。いわゆる指定管理者のことなのかをもう1回、共有しておいたほうがいいのではないかと。

○横山和昭議会事務局議事調査係長 このたびの所管事務調査の内容については、取得についてどのように注視をしていくかという内容で、令和3年度から取り組みをいただいて、昨年度中に取得、指定管理者の決定、4年度には新しい指定管理者による営業が開始されたという認識でおります。ですので、経営となると、1年間経過をしていないこともある。決算が来年度になれば出てくると思うので、また新しい所管事務調査として取り上げられるのであれば、新たな内容で取り組まれるほうが、委員会として、この調査としては実りあるものになるのではないかと考えますが、いかがでしょうか。

○五島誠委員 我々の委員会ですらラ・フォーレという名前にも変えて、引き続き調査検討していきましょうねと言ったので、その議論にまた戻るのは、おかしいことになる気がする。先ほど事務局の横山さんがおっしゃられたような感じで、松本委員がおっしゃることはよくわかるのですよ。せっかく名前まで変えて、調査事項に残して何もやっていない、何していたのかと言われたらそのとおりなのだけれど、まだ決算も出ないし、どうしてもこの委員会は4月の段階で、また変わるので、3月までには1回報告しないといけないというスケジュール的な問題もある。しっかりこれから見ていくということはこの委員会の中で確認をした上で、今回はこれで報告をしますというのなら、僕は筋が通ると思うので、それでいいのではないかと思います。

○桂藤和夫委員長 そういう意見が大勢を占めておりますけれども、考えてみるとコロナ禍で決算を求めても、コロナ禍で云々かんぬんという話になって、コロナの間での決算となります。決算数字も出ていませんし、一旦これで報告をさせていただいて、4月以降に委員会のメンバー変わりますから、新たなラ・フォーレにまつわる重点審査項目を挙げて議論をしていただければいいのかなと考えておりますけれども、いかがでしょうか。副委員長。

○吉川遂也副委員長 重点審査項目、次の段階というのは、それは考え方一つあると思うので、それはそれでいいと思います。今回のラ・フォーレを引き継がれたサンヒルズについて、総括の中で、今後も注視していくという一文をつけているので、恐らく会計報告等が委員会に上がってきて、それをほかの事務調査と同じように取り扱う、あるいはそれで自主事業について、仮に極端な落ち込

み等があれば、所管事務調査にまた上げて重点審査にしてということもあるかもしれません。そう
なると指定管理事業の中でいうと、もしかしたら総務になるかもしれません。そこは先ほど政野委
員も言われたように、どこの所管になるかは明らかにして、自主事業分野なのか指定管理部分な
かということも仕分けをした上で、今後は検討すべきと思います。今回は、先ほど横山事務局員
が言われたように、取得あるいは指定管理業者の選定に至ること、あるいは選定して結果どうなっ
た、それについて今後どういう方針でということまでをひとまとめにさせていただいて、報告に
上げさせていただければと考えますが、いかがでしょうか。

○桂藤和夫委員長　　すぐにここで変えろということがあれば、お聞きしてもよろしいのですけれど、
持って帰られてきょう中に、事務局へ字句の訂正とか、ここはおかしいというところがあれば、ま
た連絡をしていただいて。あさっての予算決算常任委員会の後に、もう1回委員会を開いて、最終
案として臨みたいと思いますので、よろしく願いいたします。芸備線の観光振興につきましては、
今回、上げずに3月末へ先送りしますので、2項目だけの報告ということでよろしいでしょうか。

○横山和昭議会事務局議事調査係長　　皆さん内容をごらんくださっていると思うのですけれど、も
し御異議ない場合でも、もう一度水曜日に委員会を開いて最終確認をさせていただくほうがよろし
いでしょうか。

○桂藤和夫委員長　　開催しなくてもいいですか。

○堀井秀昭委員　　今の副委員長の発言の中に、経過的なものを取り入れるように感じたのだが、そう
ではなかったか。指定管理で事業が始まって、それから以降の松本委員が言われたような経過的な
ものもある程度取り込むような発言ではなかったか。

○吉川遂也副委員長　　そうではなく、恐らく観光振興からの説明の中で、ラ・フォーレの経営状況に
ついては報告があらうから、それを見て、委員会として普通の一般事業と同じように審査をするほ
うがいいのではないかという趣旨です。

○堀井秀昭委員　　指定管理の制度自体は総務の管轄だけれど、指定管理を受けている各事業体に関す
る調査、あるいは研究というのは、やはりこの委員会になると思う。

○政野太委員　　その確認が取れているレベルまでいっていないと思うので、今回の調査項目では。

○堀井秀昭委員　　指定管理者の選定のところで、ある程度の実行した数字の中で、いろいろの結論を
出して、その結論で、今回に関する調査は終了。それでいい。次にいくなら次にいくことを考えて。

○桂藤和夫委員長　　それでは再度確認ですけれども、報告書の訂正につきましても、もう一度、正副
委員長に御一任をいただいて、あさっての委員会は開催しません。何もなければそれで報告をさせ
ていただきます。以上で、企画建設常任委員会を散会します。

午後3時51分　　散　　会

庄原市議会委員会条例第30条の規定によりここに署名する。

企画建設常任委員会

委員長